



**プロジェクト** 『つなぐ』市民と行政の架け橋となる健康ドームでの活動  
～実践現場がもつ保健・医療・福祉データを活用した事業展開～

**受賞者** 北名古屋市(愛知県)

**所在地** 〒481-0041 愛知県北名古屋市九之坪笹塚1

**電話** 0568-23-4000

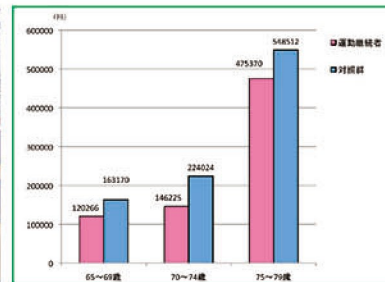
**URL** <http://www.city.kitanagoya.lg.jp/kenkou/>

**E-mail** [kenko@city.kitanagoya.lg.jp](mailto:kenko@city.kitanagoya.lg.jp)

**取組・事業の概要と特徴**

**PDCAを回した事業展開で医療費削減**

治療中でも安心して運動できるよう、ドームのトレーニング室ではリスク管理を徹底、保健師や運動指導員を常時配置し、各個人にあったメニューを実施している。「エクササイズパス」「シニアパス」などの定期券制度を市の対策と連動して柔軟に運営し、継続につなげている。医療費分析により健康ドーム利用者は対照群より医療費が少ないことがわかり、さらなる有効活用が必要と考えた。今回、地区医師会等とドームが連携して、HbA1c6.1～7.5% (JDS)の人を対象に、糖尿病重症化防止プログラムを開始、半年間の強化介入により各種検査データの改善と服薬の減量効果が認められた。ドームの所管は健康課だが、高齢福祉課の介護予防事業及び国保医療課の特定健診・保健指導事業も実施し、成果を上げている。



運動継続者と対照群との一人当たり年間医療費比較